

新着情報

- 英語検定準2級合格85.7%
- 平成25年度からリーダーシップ教育「7つの習慣J」を実施
- 平成28年台湾「協同高級中学校」と姉妹校提携
- 平成29年度「開校60周年」本校初の「公開研究会」を実施
- 平成29年度すべての教室に「プロジェクター」を設置
- 科学部令和3年度日本水産学会高校生ポスター発表優秀賞受賞
- 科学部G S C(グローバル・サイエンス・キャンパス)最終ステージに選ばれ海外研修参加

入試結果

		募集定員	受験者数	合格者数	補欠	倍率	入学者数
2019年度	専願	80名	25名	22名	—	1.14倍	22名
	併願		21名	16名	—	1.31倍	6名
2020年度	専願	80名	24名	22名	—	1.09倍	22名
	併願		17名	15名	—	1.13倍	6名
2021年度	単願	80名	45名	43名	—	1.05倍	43名
	併願		16名	14名	—	1.14倍	5名

2021年度入試 I 平均点		
	単願	併願
国語	54.8点	62.4点
算数	51.3点	55.4点
適性 I		78.0点
適性 II		76.0点

2022年度募集要項

◆【募集定員】約80名(入試 I 70名 入試 II 10名)

- <試験日> 入試 I : 12月24日(金) 入試 II : 2月11日(金・祝)
 <合格発表> 入試 I : 12月27日(月) 入試 II : 2月11日(金・祝)
 <試験科目> 入試 I : 【単願】①国語、算数、面接 ②適性検査・面接
 【併願】①国語、算数、面接 ②適性検査・面接
 ※①②どちらか選択受験
 入試 II : 【併願】国語、算数、面接

- <時間> 国語50分 算数50分
 適性検査 I 50分 適性検査 II 50分
 <配点> 国語100点 算数100点
 適性検査 I 100点 適性検査 II 100点

学校情報

●特色教育「リーダーシップ教育7つの習慣J」について

- 1989年に出版され全世界で3000万部、日本で200万部のベストセラーの著書をもとに、小・中・高校生に向けた「人格教育」「リーダーシップ開発教育」として、本校では平成25年度から中学1年生と高校1年生で週1時間、年間で27～30時間導入しています。道徳教育の一環として行い、「私的的成功」と「公的的成功」を身に付け「なりたい自分」「望む人生設計」「他者との効果的な人間関係構築」を目指します。

●探究活動

- 中学校では3年間を通じて「探究」活動を行っています。自分の街、自分自身、そして将来の仕事についてそれぞれが活動を行い、まとめプレゼンテーション発表をします。

●入試 I について

- 試験は国語・算数2教科の「教科型」か「適性検査」を選択します。
 □適性検査は1・2に分類され、1は「国語・社会系」、2は「算数・理科系」が出題されます。
 ※入試 III は「教科型」のみです。

●資格優遇制度について

- 漢字検定・算数検定・英語検定・日本語検定で一定の資格を取得している場合、入試点に加算されます。
 ※詳しくは「生徒募集要項」を参照のこと。

●兄弟姉妹割引・同窓生優遇について

- 兄弟が本校に在学している間、弟妹の授業料の半額を免除します。
 □兄弟が尾道高等学校卒業生で、弟妹が単願で入学する場合、授業料の一部(3,000円/月)を免除します。
 □尾道高等学校卒業生の子(生徒)が単願で入学する場合、入学金(12万円)を免除します。

●特別奨学生について

- 入試 I を受験し成績優秀な生徒を対象に3年間授業料全額を免除します。ただし中学校卒業後には尾道高等学校への進学が条件です。

クラブ活動

- 体育系 ソフトテニス/サッカー/バスケットボール/ラグビー/バレーボール女子/バドミントン/陸上/卓球/柔道/剣道/軟式野球
 ●文化系 演劇/書道/科学/茶華道/音楽/美術/文芸/写真/かるた/囲碁/将棋/国際コミュニケーション/家庭/工業研究

系列学校への進学

尾道高校へは全員進学できる。

進路実績

【私国立高等編】尾道高校に掲載。